



# 防災おうめ

掲示板用

## 大掃除の機会に室内の安全対策をしよう



年末となり自宅の大掃除をしようと思っている方が多いかと思えます。普段は動かさない家具・家電を動かす大掃除の機会に、「住宅用火災警報器の適切な維持管理」、「家具類の転倒・落下・移動防止対策」及び「トラッキング火災の防止」を実施しましょう。

### 《住宅用火災警報器の点検・本体交換》

住宅用火災警報器（以下「住警器」という。）は、煙や熱を感知して、警報音等で火災の発生を知らせてくれる機器です。住警器を設置することで火災を早期に発見し速やかな通報や消火・避難が可能となり、被害を防止・軽減することができます。

なお、令和2年中、住警器の作動により火災の被害軽減につながった奏功事例は224件ありました。

そして、設置した住警器は定期的に点検をしましょう。点検は、本体のボタンを押すか、付属のひもを引いて行います。正常な場合は、正常であることを知らせる音声や警報音が鳴ります。一般的に、点検の際の警報音等は自動で止まります。

また、設置後10年を経過した住警器は電子部品の劣化や電池切れなどにより火災を感知しなくなる恐れがあります。この機会に住警器の点検を行うとともに、設置から10年を経過している場合は本体を交換しましょう。



### 《家具類の転倒・落下・移動防止対策》

家具類の転倒・落下・移動防止対策（以下「家具転対策」という。）とは、地震の揺れで倒れるなどした家具や家電によるケガ等を防ぐために、家具類を固定したり、落下防止をしたりする対策です。

地震から大切な命を守るため、この機会に家具転対策を実施しましょう。



### 《トラッキング火災の防止》

#### ●トラッキング現象とは

コンセントに差し込んだプラグの差し刃間に付着した綿埃等が、湿気を帯びて微小なスパークの繰り返しにより差し込みプラグの絶縁が破壊され、やがて差し刃間に電気回路が形成され出火する現象をいいます。

このようなトラッキング現象による火災を防ぐため、差し込みプラグは、使用時以外はコンセントから抜くようにしましょう。長期間差したままのプラグ等は、定期的な点検と乾いた布等で清掃し、もし異常がある場合は、使用するのをやめましょう。



トラッキング火災（再現実験）

## 年末年始の救急事故をなくそう



### 冬は救急出場件数が増加します

冬は救急出場が増加する傾向があります。

要因としては、インフルエンザ等の感染症の流行などが考えられます。また、この時期に増加する特有の事故として、**積雪や路面凍結による転倒、餅を喉につまらせたことによる窒息事故**などもあります。

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等への感染、各種事故などには十分に気を付けてください。

## 冬季のガソリン・灯油の取扱いに注意しよう

### 《ガソリンなどの危険物を取り扱う際の静電気に注意》

ガソリンなどの危険物の中には、**静電気が発生しやすい**といった特徴を持つものがあります。また、ガソリンは揮発性が高く、**気温が低い場合でも可燃性の蒸気が発生**します。

静電気は、可燃性の蒸気に着火させる程のエネルギーを持つため、危険物を扱う場合は、静電気に注意する必要があります。

空気が乾燥する時季は、静電気が発生しやすくなるため、一段と注意が必要になります。

### 防火・防災に関するお問合せ

青梅消防署	青梅市師岡町3-2-5	☎0428-22-0119
日向和田出張所	青梅市日向和田2-309-1	☎0428-24-0119
長淵出張所	青梅市長淵3-203-3	☎0428-21-0119